

## 安倍総理大臣の国連一般討論演説の報道について

日本時間の9月21日未明、安倍総理大臣はニューヨークの国連本部で一般討論演説を行い、そのほとんどの時間を北朝鮮問題に割きました。

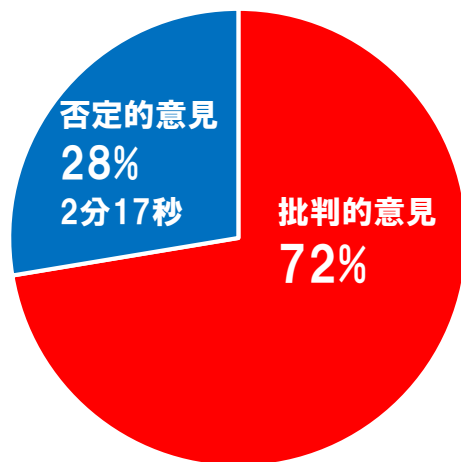
その中で、安倍総理が「北朝鮮の明るい未来」について語っていたことを、皆さんはご存知でしたでしょうか？

安倍総理は演説の中で、国際社会による対話の努力が一切実らなかった過去の経緯に触れた上で、北朝鮮に政策を変えさせるために必要なものは「対話ではない。圧力なのです」と明言しましたが、その一方で、北朝鮮には「質の高い労働力と地下資源」があり、核・ミサイルを放棄すれば「明るい未来がある」と指摘した上、そうさせるためには国際社会が結束し国連決議による制裁を厳格に実行する必要があると訴えました。

しかし、この「明るい未来」についての発言は、当日のテレビ報道ではほとんど放送されなかったことが調査により判明しました。

また、この演説に対してコメンテーターが評価を加えた番組がいくつか見られましたが、それらを総合して時間計測したところ、演説に肯定的なコメントは2分17秒、批判的な意見は5分59秒となりました（中立的なコメントは6分8秒）

## 安倍総理大臣の国連演説に対する賛否意見



\*9月21日在京キー局の報道からコメンテーター及びキャスターが演説に対し自らの意見を述べたと見られる場面を計測

以下に、本件に関するテレビ報道の概観と各局の報道について報告します。

### 1. 概観

日本時間の早朝の時間帯は安倍総理の演説が行われた直後で、全局がこれについて報道しました。中でもNHKは4時10分から、通常の番組編成を変更して20分の枠を割き、演説の全発言を伝えました。

夜の主要な報道番組では全てのキー局が北朝鮮と国連をめぐる話題の中で取り上げたほか、民放では夕方のニュース番組でも伝えられ、一部のワイドショー番組でも紹介し、コメンテーターらが議論しました。

本件の報道の中で各局が主に伝えたのは、安倍総理大臣が「（北朝鮮に核・弾道ミサイル計画を放棄させるために）必要なのは対話ではなく、圧力なのです」と断言した場面でした。

次いで、北朝鮮を「（軍縮と核不拡散体制の）史上もっとも確信的な破壊者」などと強く非難したことが大きく報じられました。

また、これに関連して、米国のトランプ大統領が「（同盟国を守るためにやむを得ない場合は）北朝鮮を完全に破壊せざるをえない」などと発言したことに触れた上で、安倍総理の演説がトランプ大統領の発言と呼応していることが指摘されました。その上で、フランス大統領などが対話の必要性を強調していることを紹介して、国際社会の足並みが必ずしも揃っていないことを伝える報道も目立ちました。

また、安倍総理の演説に先立って行われた「核兵器禁止条約」の署名式を合わせて報じる番組も見られました。この署名式を伝えた報道では、米国の“核の傘”に守られている日本が条約に反対していることや、時間をある程度割いた報道では、日本からは被爆者が参加していて「日本こそ条約に署名して、他の国にも参加するよう呼びかけるべき」との意見を述べていることを紹介していました。

安倍総理の国連演説について、解説や論評を加えた番組も各局にありました。演説に対する評価は賛否両方がありましたが、安倍総理大臣が「必要なのは対話ではなく圧力」と明言したことに対して、対話が重要であるとの観点から批判するコメントが比較的多く聞かれました。

ちなみに、安倍総理の演説の最後では、北朝鮮が今の政策を変更すれば「明るい未来」があり得ることに触れています。その部分は以下のとおりです。

『議長、ご列席の皆さま、北朝鮮はアジア・太平洋の成長圏に隣接し、立地条件に恵まれています。勤勉な労働力があり、地下には資源がある。それらを活用するなら、北朝鮮には経済を飛躍的に伸ばし、民生を改善する道があり得る。

そこにこそ、北朝鮮の明るい未来はあるのです。

拉致、核、ミサイル問題の解決なしに、人類全体の脅威となることで、開ける未来など、あろうはずがありません。

北朝鮮の政策を、変えさせる。そのために私たちは、結束を固めなければなりません。』

しかし、この日の報道で上記の発言が放送されたのは、NHKが午前4時10分から演説の全編を報じた唯一度の報道だけでした。

また、「史上もっとも確信的な破壊者」という発言は、実際には「軍縮と核不拡散体制に対する破壊者」という文脈で述べているのですが、この点を端折って伝える報道も少なくありませんでした。これでは北朝鮮をただむやみに悪者に行っているような印象になってしまうでしょう。

今回の安倍総理大臣の演説は「圧力の必要性」を強調した部分が目立ったのは確かですが、それのみを抜き出して「危機を煽っている」などと一方的に批判のコメントを加えることは、公平性に欠けると言わざるをえません。少なくとも、まとまった時間をとった報道をした場合には、より広くバランスをとって発言をピックアップした上で解説する報道があってもよかったですのではないのでしょうか。

## 2. 各局の報道

### ○NHK

朝4時10分から通常の番組編成を変更し、20分の枠を割いて安倍総理大臣の演説の全容を伝えました。

早朝の報道番組「おはよう日本」では5時から約2分のVTRで報じました。

6時から約3分半のVTRに加えて、解説委員が今後の日米韓首脳会談の注目点などを約2分半説明しました。その直後に「核兵器禁止条約署名式」のニュースも伝えています。7時にも演説について約2分の報道がありました。

午前10時以降、午後6時のニュース番組までは演説について報じませんでした。関連の話題はこの間にも伝えていました。例えば午後1時のニュース（5分枠）では、韓国が北朝鮮に対し人道支援を行うことを決めた件、午後2時のニュ

ース（5分枠）では、トルコ大統領との首脳会談で北朝鮮への制裁強化で連携することを確認した件。午後6時のニュースでは、北朝鮮で燃料不足が起きている兆候が見られると米国務長官が述べた件を報じました。

午後7時の「NHKニュース7」と午後9時の「ニュースウォッチ9」では、北朝鮮と国連をめぐる話題をまとめて報じた中で演説が紹介されました。

大方において、「国際社会の足並みが揃っていない」と強調する報道をNHKは行いませんでした。逆に「ニュース7」では、安倍総理大臣がマクロン大統領と会談し「北朝鮮に対する安保理の制裁決議が完全に履行されるよう緊密に協力していくことを確認した」と伝えました。また、現地記者の解説では、これまで問題への関心が薄かったアフリカ諸国からも北朝鮮に対する批判が起こっており、中国とロシアも独自制裁の強化には慎重ながら、国連決議の履行には前向きであると伝えています。

一部の民放の報道を見ていると、日米が国際社会から孤立してしまっているような印象を受けますが、NHKの報道を見ると、国際社会の連携には課題がありつつも一定の前進はしているように見受けられます。どちらがより真実に近いのでしょうか・・・

時刻	番組	伝え方
04:10	ニュース	演説の全容を報道した後、概要を説明
05:00	おはよう日本	演説についてVTRで約2分
06:00	おはよう日本	演説のVTR約3分半の後、スタジオ解説約2分半
07:00	おはよう日本	演説について約2分VTRで
19:00	ニュース7	北朝鮮と国連の話題（約6分）の中で紹介（約1分半）

21:00	ニュースウォッチ9	北朝鮮と国連の話題(約6分)の中で紹介(約1分)
23:21	ニュースチェック11	演説についてVTRで約1分

## ○日本テレビ

早朝の番組から、現地記者（青山和弘氏）による解説を加えて報道しました。その中で、圧力を強め北朝鮮から譲歩を引き出す戦略で足並みを揃える日米に対し、中国とロシアは制裁決議には賛成したものの対話で解決する姿勢を崩さず、国際社会に温度差は残ったままであるとした上で、「官邸関係者」の話として「今の決議では北朝鮮は核・ミサイル開発を放棄しないだろうから、今後もっと緊張が高まるだろう」との言葉を紹介しました。この言葉は、この日の日本テレビの報道で繰り返し紹介されました。

6時30分及び7時47分の報道（ZIP!）では、「『対話ではなく圧力』強調」と画面右に大きく表示しながら、演説の紹介（約30秒）に繋げて北朝鮮外相のNY到着時のコメント（約30秒）を伝えましたが、北朝鮮外相の「犬が吠えても物事は進むというが、吠えて私たちに驚かせようとしても、それこそ現実性のない話だ」とのコメントは米トランプ大統領に対するものであるにもかかわらず、安倍総理に対するコメントであるように見える編集となっていました。

夜11時からの報道番組「NEWS ZERO」では、間もなく行われる日米韓首脳会談の見通しを現地の青山氏が伝える中で演説にも言及しました。スタジオの村尾信尚キャスターが青山氏と対話する中で「圧力だけでは北朝鮮に核を放棄させることはできませんよね」などと語りました。

05:34	Oha!4 NEWS Live	現地記者がVTRを交え紹介。官邸関係者のコメントを伝えた（約2分）
06:00	ZIP!	5:34の報道と同内容

06:30	ZIP!	演説の紹介（約30秒）に繋げて北朝鮮外相のNY到着時のコメント（約30秒）
07:47	ZIP!	06:30の報道と同内容
09:02	スッキリ！！	演説の紹介（約1分半）に繋げて、帰国後に衆院解散の予定であること、野党や小池都知事の動きなどを約1分
10:09	スッキリ！！	5:34の報道と同内容
11:31	ストレイトニュース	演説と官邸関係者のコメント（約1分半）
16:09	NEWS every	11:31と同内容
23:43	NEWS ZERO	間もなく行われる日米韓首脳会談の見通しを現地記者が伝える（約2分半）中で演説に言及。

## ○TBS

午前3時45分から本件の報道が始まり、早朝の時間帯に繰り返し伝えました。7時11分からの報道（あさチャン）では、トランプ氏の演説と北朝鮮の反応、安倍総理の演説内容、北朝鮮がアフリカ諸国で巨大な銅像の作成を請け負っていることなどを紹介した上で、関連の話題として拉致被害者の蓮池薫さんのインタビューを約9分に渡って放送しました。この中で蓮池氏は「北朝鮮では体制に逆らうと命の危険に直結するため、決して自分の思いを表に出さずに生きてきた」ことや、「米国と戦争になったら自分も駆り出され、米軍に撃たれて死ぬだろうと思っていた」ことなどを語りました。

ワイドショー番組「ひるおび」ではスタジオのコメンテーターが議論しましたが、演説に対して賛否の両論がありました。

一方、夜11時からの報道番組「NEWS23」では、「国連で力説も…北朝鮮対応で揃わぬ足並み」とのタイトルで、「圧力」で足並みを揃える日米に対するフランス・ドイツの違いや、韓国による人道支援決定などを伝えた上で、星浩氏がコメ

ントしましたが、「圧力と対話は100対ゼロではない」「最も問われているのは外交の力」などと批判的なコメントのみでした。

#### ■「ひるおび!」より

春名幹男氏（国際ジャーナリスト）

日本政府は建前として対話と圧力両方だったが、今回は対話をやめるということで一步を踏み出しちゃった。対話がなぜ必要かといえば拉致問題がある。拉致被害者家族は対話を求めてきたので16年まで対話をしてきたが全くゼロ回答で終わってしまった。しかしその次の対話をやらないのかということになる。国民の声はどうなのかということを見聞かないとわからないと思う。対話の窓口を開けておくのがやはり外交というものじゃないかと思います。

八代英輝氏（弁護士）

各国が制裁を誠実に履行すれば、北朝鮮の状況は厳しくなっているはず。

（安倍総理が求めている圧力とは）国際社会、国連を通じた制裁の誠実な履行ということですね。ですからこの呼びかけというのは軍事的オプションを回避するための呼びかけでもあるんですよ。

室井佑月氏（タレント）

ここまで日本が言い切っているのかなと思う。ちょっとでもドンパチになったら日本と韓国が一番被害を受けるわけで、アメリカは圧力と言っているけれど、いっどう変わるかわからない。その時にハシゴを外されちゃったら、日本だけに憎しみが残ったりするんじゃないかなと思うし、私はこの行動はどうなのかなと思う。

#### ■「Nスタ」より

森永卓郎氏（独協大学教授・経済アナリスト）



今の段階で圧力を強化しなきゃいけないっていうのはもちろん総理のおっしゃる通りだと思っんですけども、その先をどう考えるかっていうのがすごく難しいんですね。クリントン政権でアメリカが北朝鮮を攻撃寸前まで行った時はカーター元大統領が特使として派遣されて、そこで交渉が成立したんですけど、今回総理がこの先のシナリオをどう考えているかっていうのが、まあ手の内は見せられないっていうことかもしれないですけど一番気になりますね。

■「NEWS23」より

星浩氏（キャスター）

国際社会が圧力を強めていくというのは当然のことなんですけれども、圧力と対話っていうのはゼロ対100じゃないんですね。この両方をうまく使って、北朝鮮を話し合いの場に引きずり出してくるっていうのが目標ですからね。圧力と対話っていうのはあくまで手段にすぎませんよね。そういう意味では一番問われているのはやっぱり外交の力、なんですよ。そういうところが今ひとつ、強調してもらいたかったですね。

03:45	TBSニュースバード	演説をVTRで紹介（約1分）
04:03	はやドキ	3:45と同内容
05:18	はやドキ	3:45と同内容
06:00	あさチャン	現地記者がVTRを交え紹介（約2分）続いて核兵器禁止条約署名式を伝えた（約1分）
07:11	あさチャン	米トランプ大統領の演説、アフリカと北朝鮮の関係等を伝えた（約6分半）中で演説に言及（約1分）その後、拉致被害者の蓮池薫さんのインタビューを放送（約9分）

11:58	ひるおび!	米トランプ大統領の演説と比較し、スタジオで北朝鮮の反応を予想するなど議論（約28分）
13:58	ゴゴスマ	解散総選挙に向けた国内政局について報道、議論した（約11分）中で冒頭に演説を短く伝えた。
16:53	Nスタ	「“史上最も確信的な破壊者”“独裁者”などと、いつになく激しい言葉を並べ立てて批判」したと伝え（約2分）前後に米トランプ大統領の演説など（全体で約4分）
17:00	Nスタ	北朝鮮とアフリカ諸国の関係に焦点を当てて伝えた（約9分）中で演説に言及（約1分）森永卓郎氏がコメント
17:50	Nスタ	短くVTRで伝えた（約45秒）
17:57	Nスタ	解散総選挙の争点について伝えた（約5分）中で、現地記者が国連演説に短く（約10秒）言及
23:19	NEWS23	「国連で力説も…北朝鮮対応で揃わぬ足並み」とのタイトルで、日米とフランス・ドイツの違い、韓国による人道支援決定を伝えた（約5分） 星浩氏がコメント

## ○テレビ朝日

午前5時台以降、演説を紹介するニュースが繰り返し放送されました。

6時56分からの報道（グッド！モーニング）では演説の概要を約5分間伝えた後、米トランプ大統領が昼食会への出席を当初拒否し、安倍総理と隣席すること

を条件に出席したという事実を伝えて、日米首脳の「相思相愛」ぶりを指摘しました。しかし「そのトランプ大統領に対し米国内外から批判が出ている」ことを紹介した上で、名村晃一氏（テレビ朝日元米国総局長）のコメントを紹介。「スイスで米朝は会話をしているが、これがあまり進んでいないとも言われている。二つの外交の車輪（対話と圧力）の片方があまり進んでいない中で、強いことばかり言う顔ばかりが前に進むと、不測の事態というのも起こりかねない」

8時からのワイドショー番組「羽鳥慎一モーニングショー」では、高木美保氏（タレント）が「対話すべきだという批判もあるのもわかるし、私も本当はそれがいいとずっと思っている」としながらも、現状に鑑みると「ここまで言わざるを得ないのかなという気もしてくる」と、中立的なコメントをしました。

21時54分からの報道番組「報道ステーション」では、総理の演説を約3分紹介、続いてトランプ大統領の演説を伝え、「対話による解決を訴える声」としてフランス大統領とドイツ首相の演説を紹介し、さらに切れ目のない編集で「核兵器禁止条約の署名式」を伝えました。その上でスタジオで後藤謙次氏がコメント。後藤氏は、日本が核兵器禁止条約署名式に参加しなかったことを「国際社会に対して日本の信頼を損ねかねない、非常に誤った選択」と強く非難、続いて安倍総理の演説について「荒っぽい表現」を使って米国の「軍事オプションを排除しない」方針を支持したことと、国内向けに「解散総選挙を強く意識した演説」であることを指摘して強く批判しました。

## ■テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」より

高木美保氏（タレント）

対話すべきだという批判もあるのもわかるし、私も本当はそれがいいとずっと思っているんですが、ずっと水面下で北朝鮮側とアメリカ側が話してきたけれども、北朝鮮側がすべてを拒否して取りつく島もなくて、制裁が決まった後も日本の上空をミサイルが飛んで行くということをやっていると、ここまで言わざるを得ないのかなという気もしてくるんですね。北朝鮮も、やればやるほど自分た

ちが追いつめられるっていうことは当然わかっているのですが、この後にどういう風に出てくるのか、これが無謀なことではなくて、もうちょっと冷静に、じゃあ話してやろうかと言ってくれれば良いと思いますけれどね、軍事行為に至らないで。

#### ■テレビ朝日「報道ステーション」より

後藤謙次氏（共同通信社客員論説委員・白鷗大学特任教授）

核兵器をどうやって禁止して紛争を抑止して行くのかと。これが国際的な趨勢なんですね。それが唯一の被爆国である日本が逆行していると。今回安倍総理、そして河野外務大臣、揃ってニューヨーク入りしながら、この（核兵器禁止条約の）署名式を完全に無視してしまった。これは国際社会に対して日本の信頼を損ねかねない、非常に誤った選択をしてしまったんじゃないかと、そんな気がしますよね。

富川悠太氏（キャスター）：安倍総理の演説の方では、北朝鮮の核・ミサイル開発を非難しているわけですから、そことの整合性っていうのもちょっと疑問符がつくような

後藤：そうですね私は二点気になったところがあるんですね。一つは昨日のトランプ大統領の演説に呼応するかのよう、非常に荒っぽい表現を使ったんですね。アメリカの「軍事オプションを排除しない」この強行圧力路線を支持したという点ですね。特に表現も非常に荒っぽい。これまでの歴代総理大臣の国連演説はですね、法の支配とか民主主義とか、世界的な普遍的な価値に基づいて日本は国際社会に貢献して行くんですよと、そういう演説だったんですが、安倍総理の演説はそれとやや一線を画したと。それからもう一つ気になったのは、やはり国内向けにですね、この9月28日には衆議院が解散されます。その選挙を強く意識した演説ですね。北朝鮮の危機がこれだけ迫っているんだから、安定した政権が必要なんですよと、こうニューヨークから訴えた、というのが一つの特徴ですね。ただ全体としてですね、安倍総理は目的と手段をやや取り違えてしまってい

るんじゃないかという懸念があるんですね。目的というのはあくまでも北朝鮮の非核化であり、北朝鮮を対話の場に引きずり出すこと、それが目的なんですが、今、強硬路線一辺倒ということですね。逆に北朝鮮の暴発を招きかねない、そういう危機を抱え込むんじゃないかと、そんな懸念が含まれますね。

富川：選挙目当てで危機を煽ったんじゃないかという見方を取られても仕方ないという

後藤：そうですね、それだけの強い言葉の乱発でしたねえ。

05:26	グッド！モーニング	“総理「史上最も確信的な破壊者」と非難”と題して伝えた（約1分半）
05:50	グッド！モーニング	“北朝鮮制裁決議の履行を訴え”と題して伝えた（約1分半）
06:00	グッド！モーニング	番組冒頭で“批判 北は「確信的な破壊者」”と表示して短く紹介（12秒）
06:27		約1分
06:56	グッド！モーニング	演説の概要を約5分間伝えた後、米トランプ大統領の演説と比較し、両者の親密ぶりを伝える一方、“不測の事態が起きかねない”と現況を解説。全体で約10分
08:03	羽鳥慎一モーニングショー	米トランプ大統領の演説を挟んだ編集で概要を紹介（約4分）した後、スタジオで議論（全体で約9分）
10:34	ワイド！スクランブル	“「完全に破壊する」トランプ氏に続き…安倍総理「異例」の国連演説”と題し紹介（約1分半）

11:00	ワイド！スクランブル	演説を2分半紹介、米トランプ大統領の演説と北朝鮮外相の反応などに切れ目なく繋げたVTRの後、米軍の軍事行動の可能性などをスタジオで議論（全体で約13分半）
17:53	スーパーJチャンネル	韓国が北朝鮮に9億円の人道支援を決定したとのニュース（約2分半）の中で短く紹介（約40秒）
21:54	報道ステーション	総理の演説を約3分紹介、続いてトランプ大統領の演説を伝え、「対話による解決を訴える声」としてフランス大統領とドイツ首相の演説を紹介、切れ目なく核兵器禁止条約署名式を伝え、スタジオで後藤謙次氏がコメント

## フジテレビ

早朝から短いニュースで繰り返し伝えました。

その後、午前8時からのワイドショー番組「とくダネ！」では、磐村和哉氏（共同通信編集委員）がスタジオでコメント。トランプ大統領と安倍総理の親密さをアピールすることで、北朝鮮を日本との対話に引き込む狙いがあると推測した上で、北朝鮮と友好関係にある国々に関係を見直させるよう、日米が連携してプレッシャーをかけていると説明。比較的肯定的なコメントでした。一方、夕方の「みんなのニュース」での江上剛氏は「選挙に向けたアピール」と見て、短いコメントながら強く批判しました。

### ■「とくダネ」より

磐村和哉氏（共同通信編集委員）

(米トランプ大統領と安倍首相が歩調を合わせたことは)かなりのプレッシャーになると思いますが、逆にこれだけトランプ大統領と近いという存在感を安倍首相がアピールすることによって、北朝鮮に戦略的に利用させる、引き込む。つまりワシントンに行くにはまずちょっと東京に寄ってみようかというね、そういった考えを北朝鮮に持たせるということも安倍首相は、官邸は狙っているのかもしれませんが。

(安倍首相が言う圧力とは何を想定しているか)これは、日本が使える独自制裁のカードはほぼ出尽くしています。今後は、ですから外交ですね。つまり北朝鮮の友好国に対するプレッシャーをかける。北朝鮮の労働者を受け入れない。貿易を見直す、外交関係そのものを見直すという、そういったプレッシャーを今かけ始めています。それはおそらく、トランプ大統領と役割分担をして、地域分担をしてやっている可能性もありますので、そこらへんのところがこれからじわじわ効いてくる可能性もあると思います。

小倉智昭(番組司会)：それは対話ではないってということですか？

磐村：対話ではないですね。外交圧力ですね。それで対話の方に押し出すというやり方だと思います。

夜11時30分からの報道番組「ユアタイム」では、韓国が対北人道援助を決定するという行動で日米韓の足並みが乱れていることに関して、韓国国内の事情などを金慶珠氏が開設しました。

## ■「みんなのニュース」より

江上剛(作家・元銀行マン)

うがった見方ですけど、まあ総選挙も近いですから、日本国内向けに安倍首相が北朝鮮の脅威をですね、より強く(発言)されたのかなと思いますけれどね。

伊藤利尋(メインキャスター)：まあ上空を(ミサイルが)越えているという重みもあると思うんですが

江上：ええ。ただ圧力のみだとですね、まあ言ってしまうと、あとは軍事的制裁しか残されていないので、東京が核攻撃にさらされるということまで安倍首相はお考えになっているのか、というようなことを、心配になりましたね。ドイツのメルケル首相が外交的解決以外はみんな間違っているとおっしゃっていましたので

伊藤：独仏はかなり立場が違うようですね。

江上：そうですね。その辺の努力は引き続き進めてもらいたいと思いますね。

04:03	めざましアクア	演説をVTRで紹介（約1分半）
04:30	めざましアクア	拉致問題に言及した点含め紹介（約1分半）
05:00	めざましアクア	核兵器禁止条約（約1分）とつなげて演説を紹介（約1分）
05:29	めざましテレビ	演説をVTRで紹介（約1分半）
06:00	めざましテレビ	現地記者がVTR交え紹介。拉致問題にも言及（約1分半）
08:35	とくダネ	演説をVTRで紹介（約1分半）、米トランプ大統領と足並みを揃えていること、拉致問題にトランプ大統領が言及したことを歓迎する横田早紀江さん、トランプ大統領が昼食会で安倍総理と同席を希望したこと等を伝えた後、スタジオで議論（全体で約15分）
17:01	みんなのニュース	演説を紹介（約2分半）、北朝鮮の宣伝サイトで「敵勢力」に安倍総理の姿もあること、国連演説の歴史、日米の演説に



		対してフランス大統領は対話を重視したことなどを伝え、江上剛氏がコメント（全体で約9分）
23:31	ユアタイム	“韓国との違い鮮明に 日米が北を非難 各刻足並みは”と題し、安倍総理と韓国大統領の演説を比較、韓国が対北援助を決めた背景を金慶珠氏が解説（全体で約12分）

○テレビ東京

もともと報道番組自体が少ないテレビ東京ですが、本件の報道も全キー局中最も少ないものでした。演説内容についても特に論評する場面はありませんでした。

06:08	Newsモーニングサテライト	演説をVTRで紹介（約1分半）
11:16	Mプラス11	演説をVTRで約1分紹介した後、狙いについて現地記者が解説（約1分）
23:12	WBS	日米韓首脳会談の見通しを現地記者が伝える（約3分）中で演説を紹介（約30秒）「これに先立って国連本部では20日～」と、核兵器禁止条約について報道（約1分）